緑が丘地区
市政懇談会資料
（意見交換）

日時：令和７年１１月２３日
午後３時～
場所：緑が丘町公民館

市政懇談会出席者一覧

役　　職	氏　　名
市　　長	仲田一彦（なかた かずひこ）
副　市　長	石田寛（いしだ ひろし）
副　市　長	合田仁（ごうだ ひとし）
教　育　長	大北由美（おおきた ゆみ）
総合政策部長	赤松宏朗（あかまつ ひろあき）
総務部長	藤原健二（ふじわら けんじ）
市民生活部長	降松俊基（くだまつ としき）
健康福祉部長	山城千明（やましろ ちあき）
産業振興部長	荒池洋至（あらいけ ようじ）
都市整備部長	友定久（ともさだ ひさし）
上下水道部長	錦昇（にしき のぼる）
議会事務局長	公森伸明（こうもり のぶあき）
消　防　長	大東成吉（だいとう しげよし）
教育総務部長	森田眞規（もりた まき）
教育振興部長	山口正明（やまぐち まさあき）

地区からの意見・提言（意見交換）

緑が丘地区

	意見・提言の内容	回答者
1	財政健全化計画の3年目の成果について	総務部長
2	自治会への支援や援助および自治会の存続について	市民生活部長 健康福祉部長

市政懇談会　回答

地区名	緑が丘地区	
意見・提言等	1	財政健全化計画の３年目の成果について （まちづくり協議会）

（内容）

・本市において現下の財政状況を踏まえ市の将来を踏まえるとともに市の将来見据え、財政的にまだ余力があるうちに財政健全化に向けた取り組みに着手し将来の持続可能な財政基盤を確立それに基づき今後の健全化の目標とする「三木市財政健全化計画」を策定しました。

その取組結果が、ホームページに掲載されている。

総額で約５.９億円の取り組み結果が示されているが、その多くを占めているのが

(1)公共施設の再配置計画による跡地の売却

(2)市税徴収率向上

(3)国民健康保険特別会への赤字補填のための拠出金の廃止（約２億円）

であり、全職員としての取り組みの成果とはいいがたい。

プログラムとしてすべての項目の成果を公表されたい。

回　答	（担当課）総務部　経営管理課

市の財政健全化の取組においては、ただ単に「財政が厳しいから」という視点だけでなく、各種事業の目的や必要性、その効果などを検証するため、令和３年度に事業の総点検（棚卸し）を実施し、社会環境の変化など、時代にそぐわなくなった事業のほか、創設当初の目的を既に達成した事業や、近隣自治体と比べ突出した行政サービスとなっている事業の有無、更なる財源確保の可能性などについて、本市の全事業を対象とした調査を行いました。

この成果を基に、令和４年１１月には、事業を見直すための５カ年計画「三木市財政健全化計画」を策定し、全職員が横断的に取り組んでいます。

令和６年度実行計画では、「収入の確保」と「支出の見直し」で合計４９項目を設定、数値目標による進捗管理を行い、広報みき９月号では概要を公表しました。

全項目の成果については、市のホームページ及び市役所３階、情

報公開コーナーで公表しています。

　また、例示されている個別項目について、「(1)公共施設の再配置計画による跡地の売却」は、将来の人口減少を見据え、人口増大時代から増え続けてきた公共施設の市民一人当たりの費用負担を少なくすることを目的とした再編整理に取り組み、その跡地についても、早期に売却することで管理コストの低減と収入確保につなげています。

　「(2)市税徴収率の向上」については、税負担の公平性の観点からも重要な課題であることから、市税の納付方法の拡大を図り、納税者の利便性の向上を推進しています。また、早期の納税相談に努めるとともに、迅速に財産調査を実施し、早期に差押等の滞納処分を執行するなど市税徴収率向上に向け取り組んでいます。

　「(3)国民健康保険特別会計への赤字補填のための拠出金の廃止」については、本来、国民健康保険制度は、加入者の保険料で賄わなければならない制度であるにも関わらず、一般会計から赤字補填のための拠出金を出し続けることは、国民健康保険に加入していない多くの市民の税金を投入することになり、税負担の公平性の観点からも問題があったことから実施した取組です。

　個別の取組について、所管部署はあるものの、関連の部署間で連携の上、実施しています。
　今後も、人口減少や少子高齢化が進む社会においても、将来にわたり持続可能なまちづくりが行えるよう、収支均衡の取れた健全な財政基盤の確立に向けた市全体の取組として、「三木市財政健全化計画」を進めてまいります。

【表３】財政健全化の取組実績の累計

（単位：千円）

計画の基本方針	財政健全化実施プログラムの名称等	対象の事業等	所管部署名	計画上の見直し分類		R4	R5	R6	計
1　収入の確保	1　ふるさと納税の更なる推進	1　ふるさと納税（寄附金）	縁結び課	改善	計画（A）	100,000	200,000	200,000	500,000
					実績（B）	208,885	93,033	50,337	352,255
					比較（B−A）	108,885	▲ 106,967	▲ 149,663	▲ 147,745
	2　市有財産（普通財産）の売却・処分	1　市有財産（普通会計）の売却	財政課	改善	計画（A）	10,000	10,000	10,000	30,000
					実績（B）	5,233	11,970	9,831	27,034
					比較（B−A）	▲ 4,767	1,970	▲ 169	▲ 2,966
		2　公共施設の再配置（統廃合）による跡地等の売却	財政課	改善	計画（A）	—	50,000	0	50,000
					実績（B）	—	0	134,550	134,550
					比較（B−A）	—	▲ 50,000	134,550	84,550
		3　土地の貸与による賃貸料収入の確保	財政課	改善	計画（A）	—	11,400	11,400	22,800
					実績（B）	—	3,550	13,068	16,618
					比較（B−A）	—	▲ 7,850	1,668	▲ 6,182
	3　各種使用料、手数料及び占用料の見直し	1　各種使用料・占用料の見直し	全部署	料金の値上げ	計画（A）	—	—	—	0
					実績（B）	—	—	140	140
					比較（B−A）	—	—	140	140
		2　各種手数料の見直し	全部署	料金の値上げ	計画（A）	—	—	—	0
					実績（B）	—	—	▲ 3,623	▲ 3,623
					比較（B−A）	—	—	▲ 3,623	▲ 3,623
	4　市税の徴収率の向上	1　市税の徴収率の向上	税務課・債権管理課	改善	計画（A）	32,000	32,000	32,000	96,000
					実績（B）	42,455	8,999	65,790	117,244
					比較（B−A）	10,455	▲ 23,001	33,790	21,244
				「収入の確保」の効果額　小計	計画（A）	142,000	303,400	253,400	698,800
					実績（B）	256,573	117,552	270,093	644,218
					比較（B−A）	114,573	▲ 185,848	16,693	▲ 54,582

計画の基本方針	財政健全化実施プログラムの名称等	対象の事業等	所管部署名	計画上の見直し分類		R4	R5	R6	計
2　支出の見直し	1　各種イベントの見直し	1　健康づくりの集い	健康増進課	廃止	計画（A）	▲ 500	▲ 500	▲ 500	▲ 1,500
					実績（B）	▲ 500	▲ 500	▲ 500	▲ 1,500
					比較（B−A）	0	0	0	0
	2　協会等への会費（負担金等を含む。）の見直し	1　三木防犯協会分担金	議会事務局	廃止	計画（A）	▲ 30	▲ 30	▲ 30	▲ 90
					実績（B）	▲ 30	▲ 30	▲ 30	▲ 90
					比較（B−A）	0	0	0	0
		2　全国婦人相談員連絡協議会分担金	人権推進課	廃止	計画（A）	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 24
					実績（B）	▲ 3	▲ 3	▲ 3	▲ 9
					比較（B−A）	5	5	5	15
		3　研修参加負担金	子育て支援課	休止	計画（A）	▲ 6	▲ 6	▲ 6	▲ 18
					実績（B）	▲ 6	▲ 6	▲ 6	▲ 18
					比較（B−A）	0	0	0	0
		4　外国人救急医療費損失負担金	健康増進課	廃止	計画（A）	▲ 16	▲ 16	▲ 16	▲ 48
					実績（B）	▲ 16	▲ 16	▲ 16	▲ 48
					比較（B−A）	0	0	0	0
		5　視察研修負担金	商工振興課	廃止	計画（A）	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 24
					実績（B）	▲ 8	▲ 8	▲ 8	▲ 24
					比較（B−A）	0	0	0	0
		6　兵庫県物産協会会費	観光振興課	廃止	計画（A）	▲ 27	▲ 27	▲ 27	▲ 81
					実績（B）	▲ 27	▲ 27	▲ 27	▲ 81
					比較（B−A）	0	0	0	0
		7　視察研修負担金	ゴルフのまち推進課	廃止	計画（A）	▲ 16	▲ 16	▲ 16	▲ 48
					実績（B）	▲ 16	▲ 16	▲ 16	▲ 48
					比較（B−A）	0	0	0	0
		8　三木自家用自動車協会安全運転管理責任者部会費	消防本部	廃止	計画（A）	▲ 4	▲ 4	▲ 4	▲ 12
					実績（B）	▲ 4	▲ 4	▲ 4	▲ 12
					比較（B−A）	0	0	0	0
		9　全国ICT教育首長協議会会費	学校教育課	廃止	計画（A）	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 30
					実績（B）	▲ 10	▲ 10	▲ 10	▲ 30
					比較（B−A）	0	0	0	0
		10　北播磨給食施設協議会負担金	教育施設課	廃止	計画（A）	—	▲ 30	▲ 30	▲ 60
					実績（B）	—	▲ 30	▲ 30	▲ 60
					比較（B−A）	—	0	0	0

【表３】財政健全化の取組実績の累計

（単位：千円）

計画の基本方針	財政健全化実施プログラムの名称等	対象の事業等	所管部署名	計画上の見直し分類		R4	R5	R6	計
	3　時代の変化に応じた事務改善	1　職員の情報端末（パソコン）の調達方法の見直し	デジタル推進課	改善	計画（A）	―	―	―	0
					実績（B）	―	―	―	0
					比較（B-A）	―	―	―	0
		2　スズメバチの巣の駆除	生活環境課	縮小	計画（A）	▲ 1,000	▲ 1,000	▲ 1,000	▲ 3,000
					実績（B）	▲ 816	▲ 1,630	▲ 1,786	▲ 4,232
					比較（B-A）	184	▲ 630	▲ 786	▲ 1,232
	4　自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進	1　業務用レーザープリンタの設置及び維持管理	デジタル推進課	台数の削減	計画（A）	―	―	▲ 2,000	▲ 2,000
					実績（B）	―	▲ 627	▲ 3,959	▲ 4,586
					比較（B-A）	―	▲ 627	▲ 1,959	▲ 2,586
		2　災害時安否確認システム	危機管理課	改善	計画（A）	1,000	▲ 1,200	▲ 1,200	▲ 1,400
					実績（B）	2,036	▲ 1,214	▲ 1,324	▲ 502
					比較（B-A）	1,036	▲ 14	▲ 124	898
	5　人件費の抑制・削減	1　時間外勤務手当（正規職員）	総務課	改善	計画（A）	▲ 10,000	▲ 14,000	▲ 17,000	▲ 41,000
					実績（B）	▲ 7,508	19,008	30,455	41,955
					比較（B-A）	2,492	33,008	47,455	82,955
		2　旅費（出張時の日当）（特別職を含む。）	総務課	縮小	計画（A）	―	▲ 800	▲ 800	▲ 1,600
					実績（B）	―	6,568	2,964	9,532
					比較（B-A）	―	7,368	3,764	11,132
		3　職員の福利厚生事業	総務課	改善	計画（A）	▲ 700	▲ 700	▲ 700	▲ 2,100
					実績（B）	▲ 2,441	▲ 2,318	▲ 2,299	▲ 7,058
					比較（B-A）	▲ 1,741	▲ 1,618	▲ 1,599	▲ 4,958
	6　国民健康保険特別会計の健全化	1　一般会計から国民健康保険特別会計への赤字補填のための繰出金	財政課・医療保険課	廃止	計画（A）	―	▲ 190,000	▲ 190,000	▲ 380,000
					実績（B）	▲ 194,488	▲ 194,488	▲ 194,488	▲ 583,464
					比較（B-A）	▲ 194,488	▲ 4,488	▲ 4,488	▲ 203,464
	7　移住・定住促進施策の見直し	1　UIJターン住宅取得助成金	縁結び課	統合	計画（A）	▲ 15,000	▲ 15,000	▲ 15,000	▲ 45,000
					実績（B）	▲ 12,950	▲ 12,950	▲ 12,950	▲ 38,850
					比較（B-A）	2,050	2,050	2,050	6,150
	8　公共施設の再配置の推進	1　公共施設再配置の推進による維持管理費	各所管課	縮小	計画（A）	▲ 2,000	▲ 5,000	▲ 12,000	▲ 19,000
					実績（B）	4,436	776	435	5,647
					比較（B-A）	6,436	5,776	12,435	24,647
	9　ごみ処理関連施策の見直し（ごみの有料化など）	1　一般廃棄物処理手数料（ごみ処理手数料）	環境課	料金の値上げ	計画（A）	―	―	―	0
					実績（B）	―	―	―	0
					比較（B-A）	―	―	―	0
	10　時代の変化に応じた高齢者福祉施策の整理、見直し	1　敬老祝金	福祉課	縮小	計画（A）	―	▲ 9,500	▲ 9,500	▲ 19,000
					実績（B）	―	▲ 9,893	▲ 9,853	▲ 19,746
					比較（B-A）	―	▲ 393	▲ 353	▲ 746
		2　敬老会開催費補助金	福祉課	継続（手法の見直し）	計画（A）	―	―	▲ 6,000	▲ 6,000
					実績（B）	―	―	▲ 1,348	▲ 1,348
					比較（B-A）	―	―	4,652	4,652
	11　外出・移動支援施策及び公共交通確保施策の整理、見直し	1　高齢者への温泉施設等利用助成	福祉課	廃止	計画（A）	―	▲ 11,000	▲ 11,000	▲ 22,000
					実績（B）	―	▲ 8,731	▲ 1,714	▲ 10,445
					比較（B-A）	―	2,269	9,286	11,555
		2　運転免許証自主返納者への公共交通利用助成券の交付	福祉課	縮小	計画（A）	―	▲ 14,000	▲ 14,000	▲ 28,000
					実績（B）	―	▲ 16,280	▲ 16,500	▲ 32,780
					比較（B-A）	―	▲ 2,280	▲ 2,500	▲ 4,780
		3　北播磨総合医療センターへの通院時の神戸電鉄利用補助金	交通政策課	廃止	計画（A）	―	▲ 1,000	▲ 1,000	▲ 2,000
					実績（B）	―	▲ 343	▲ 653	▲ 996
					比較（B-A）	―	657	347	1,004
	12　生活の支援施策の整理、見直し	1　軽度生活支援事業	介護保険課	廃止	計画（A）	―	▲ 1,200	▲ 1,200	▲ 2,400
					実績（B）	―	▲ 1,177	▲ 1,177	▲ 2,354
					比較（B-A）	―	23	23	46
	13　障害者福祉施策の整理、見直し	1　市民福祉年金	障害福祉課	廃止	計画（A）	―	―	▲ 58,000	▲ 58,000
					実績（B）	―	―	▲ 56,445	▲ 56,445
					比較（B-A）	―	―	1,555	1,555
		2　障害者馬術大会開催補助金	障害福祉課	継続（手法の見直し）	計画（A）	―	▲ 120	▲ 120	▲ 240
					実績（B）	―	▲ 120	▲ 120	▲ 240
					比較（B-A）	―	0	0	0
		3　特別支援学校就学児童の保護者への就学奨励金（養護児童就学奨励金）	子育て支援課	廃止	計画（A）	―	▲ 2,000	▲ 2,000	▲ 4,000
					実績（B）	―	▲ 2,134	▲ 2,134	▲ 4,268
					比較（B-A）	―	▲ 134	▲ 134	▲ 268

【表３】財政健全化の取組実績の累計

（単位：千円）

計画の基本方針	財政健全化実施プログラムの名称等	対象の事業等	所管部署名	計画上の見直し分類		R4	R5	R6	計
	14　観光施策の整理、見直し	1　古民家の利活用の推進（古民家ウエディング等のイベント）	観光振興課	廃止	計画（A）	▲ 500	▲ 500	▲ 500	▲ 1,500
					実績（B）	▲ 429	▲ 429	▲ 429	▲ 1,287
					比較（B−A）	71	71	71	213
		2　あじさいフローラみきのオープニングセレモニー	観光振興課	継続（手法の見直し）	計画（A）	▲ 700	▲ 700	▲ 700	▲ 2,100
					実績（B）	▲ 571	▲ 571	▲ 571	▲ 1,713
					比較（B−A）	129	129	129	387
	15　農業振興施策（補助金等）の見直し	1　山田錦グレードアップ支援補助金	農業振興課	廃止（転換）	計画（A）	▲ 13,000	▲ 13,000	▲ 13,000	▲ 39,000
					実績（B）	▲ 13,814	▲ 13,814	▲ 13,814	▲ 41,442
					比較（B−A）	▲ 814	▲ 814	▲ 814	▲ 2,442
	16　社会教育の在り方の見直し	1　社会教育推進委員謝礼	人権推進課	廃止	計画（A）	▲ 500	▲ 500	▲ 500	▲ 1,500
					実績（B）	▲ 582	▲ 582	▲ 582	▲ 1,746
					比較（B−A）	▲ 82	▲ 82	▲ 82	▲ 246
	17　就学・通学の支援に係る各種施策の整理、見直し	1　準要保護児童・生徒への就学援助	学校教育課	縮小	計画（A）	—	▲ 3,000	▲ 3,000	▲ 6,000
					実績（B）	—	▲ 26,682	▲ 9,406	▲ 36,088
					比較（B−A）	—	▲ 23,682	▲ 6,406	▲ 30,088
		2　中学校自転車通学者への自転車保険補助金	教育施設課	廃止	計画（A）	—	▲ 400	▲ 400	▲ 800
					実績（B）	—	▲ 321	▲ 321	▲ 642
					比較（B−A）	—	79	79	158
	18　就学前教育・保育の応益・応能負担の見直し	1　認可外保育所保育料軽減補助金	教育・保育課	縮小	計画（A）	—	▲ 4,200	▲ 4,200	▲ 8,400
					実績（B）	—	▲ 7,539	▲ 9,007	▲ 16,546
					比較（B−A）	—	▲ 3,339	▲ 4,807	▲ 8,146
		2　特定世帯の保育料軽減（ひょうご保育料軽減補助金）	教育・保育課	縮小	計画（A）	—	▲ 5,000	▲ 5,000	▲ 10,000
					実績（B）	—	▲ 7,550	▲ 6,897	▲ 14,447
					比較（B−A）	—	▲ 2,550	▲ 1,897	▲ 4,447
	19　国や県等の事業見直しに伴う市事業の見直し	1　老人クラブ活動強化推進事業補助金	福祉課	縮小	計画（A）	—	▲ 400	▲ 400	▲ 800
					実績（B）	—	▲ 396	▲ 432	▲ 828
					比較（B−A）	—	4	▲ 32	▲ 28
		2　高齢者等住宅改造助成金	介護保険課	縮小	計画（A）	▲ 2,000	▲ 2,000	▲ 2,000	▲ 6,000
					実績（B）	▲ 2,333	▲ 2,445	▲ 2,386	▲ 7,164
					比較（B−A）	▲ 333	▲ 445	▲ 386	▲ 1,164
		3　特定不妊治療費助成金	健康増進課	廃止	計画（A）	▲ 4,000	▲ 5,000	▲ 5,000	▲ 14,000
					実績（B）	▲ 2,202	▲ 3,761	▲ 3,761	▲ 9,724
					比較（B−A）	1,798	1,239	1,239	4,276
		4　後期高齢者医療制度対象者の人間ドック利用助成金	医療保険課	縮小	計画（A）	▲ 400	▲ 400	▲ 800	▲ 1,600
					実績（B）	▲ 343	▲ 504	▲ 863	▲ 1,710
					比較（B−A）	57	▲ 104	▲ 63	▲ 110
				「支出の見直し」の効果額　小計	計画（A）	▲ 49,425	▲ 302,275	▲ 378,675	▲ 730,375
					実績（B）	▲ 232,625	▲ 290,797	▲ 322,015	▲ 845,437
					比較（B−A）	▲ 183,200	11,478	56,660	▲ 115,062
				効果額　合計	計画（A）	▲ 191,425	▲ 605,675	▲ 632,075	▲ 1,429,175
					実績（B）	▲ 489,198	▲ 408,349	▲ 592,108	▲ 1,489,655
					比較（B−A）	▲ 297,773	197,326	39,967	▲ 60,480

注1）「収入の確保」における効果額は、支出減におけるマイナスと同義であるため、マイナスに置き換えて集計。
注2）黒色の網掛け部分は、令和6年度に取組のない項目。

市政懇談会　回答

<table>
<tr><td>地区名</td><td colspan="2">緑が丘地区</td></tr>
<tr><td>意見・提言等</td><td>2</td><td>自治会への支援や援助および自治会の存続について（まちづくり協議会）</td></tr>
<tr><td colspan="3">（内容）
昨今、全国的に自治会組織の存続が大きな課題になっている。特に役員の成り手不足・負担が大きいことや住民の高齢化で課題が大きくのしかかっている。
以前自治会の支援や援助について市に問い合わせたところ「自治会は自主的な組織であり、市として自治会の存続等について直接の援助は難しい。」「三木市では現在のところ解散した自治会はない」との回答をいただいた。
以上の点を踏まえて、以下の３点にお聞きする。
① これからも市内の自治会の存続について、市として支援や援助をする予定はないのか。
② もし自治会が解散した場合、自治会が担っていた仕事（公園管理やゴミステーションの管理、資料の配布など）は市が担ってくれるのか、また、解散しないためにも、自治会が担っている部分の外注は考えられないか。
③自治会長の任務、特に民生委員の推薦に苦慮し、負担に感じている。何かいい対策はないか。</td></tr>
<tr><td>回　答</td><td colspan="2">（担当課）市民生活部　市民協働課
健康福祉部　福祉課</td></tr>
<tr><td colspan="3">日頃より地域の自治会活動にご尽力いただき、お礼申し上げます。
自治会は、安全・安心に暮らせる住みよいまちづくりのため、ごみステーションの管理をはじめ防犯灯・防犯カメラの設置や管理さらには災害時に備える自主防災活動など、重要な活動を担っていただいています。そして区長様には、市の施策の周知や、住民の要望等を市に伝達していただいており、自治会はまちづくりをはじめ市政の運営においても、欠かせない存在であると考えています。
１点目について、市としましては、自治会存続のためにも、まずは自治会に加入していただきたく、令和元年度より転入者等に対</td></tr>
</table>

して、自治会リーフレットを配付し、また各市立公民館にも配付しています。リーフレットには、住民の生活を支える自治会活動の内容などを記載しています。また、令和７年５月号の広報みきにおいて、自治会特集を掲載し、自治会活動の周知を図りました。

次に、役員の負担軽減として、市から自治会へ依頼している全戸回覧の配布物について、令和２年度から緊急を要するものを除き、月初めの便に集約しております。

２点目について、三木市の家庭ごみの収集方法は、ステーション方式とし、その設置と管理を各自治会に依頼しています。ごみステーションの設置等については、「三木市ごみステーションの設置及び管理に関する指導要綱」を定め、ごみステーションの設置者は自治会等で、その設置場所は、自治会で協議の上決定された場所を市へ届出いただき、承認しています。

また、区長様には「三木市区長設置要綱」に基づき、市の依頼した広報活動として、地区内への資料配布などを行うとともに、地区内における住民の要望、行政課題等について市への伝達活動を行っていただいております。これらを含め、自治会と市が協力して誰もが住みよいまちづくりを推進しています。しかしながら、現在、自治会の役員の成り手不足や役員等の負担が大きいことは市も認識しています。ご提案の自治会の仕事の外注について、他市の事例などを含め、研究してまいります。

３点目について、民生委員・児童委員は、自らも地域住民の一員として住民に最も身近なところで住民の立場に立った活動を行っていただくことから、最も地域の実情をご存じの自治会に候補者の推薦をお願いしているところです。

適任者探しについては、例えば、前任の民生委員・児童委員や自治会役員ＯＢに相談されたり、地域でボランティア活動をされている方にお尋ねされるほか、民生・児童協力委員にお願いされる場合などもあります。

また、民生委員・児童委員の制度や活動内容が十分に知られていないとの声もありましたので、改選に向けて、今年の広報みき２月号で４ページにわたり特集記事を掲載したり、区長協議会連合会に１月、４月、６月の３回にわたり人選をお願いするなど周知に努めてきたところです。

しかしながら、ご意見いただいているとおり、地域の高齢化や人口減少の進展などで、適任者探しに大変苦労されている声も聞いており、このたびの改選に際しても、定数１６５名のうち２６名の方がまだ決まっていない状況です。

全国的に民生委員・児童委員の担い手確保が課題であり、国でも確保に向けた取組として、例えば、働きながら民生委員活動を行える環境づくりや、スマートフォンやタブレット等ＩＣＴを活用した活動、学生・子どもたちへの民生委員活動の周知拡大、年齢要件の緩和、複数人制の導入などが検討されているところです。

今後とも引き続き、国の動向を注視しつつ、日々、地域のため、住民のために尽力いただいている民生委員の役割を改めてＰＲするとともに、現民生委員をはじめ、区長等地域の役員の皆様にも意見を聴きながら、必要に応じて推薦母体の拡充や担当地域の見直しなども検討し、担い手確保に努めてまいります。

市としましては、自治会は、今後も地域にとって不可欠であると考えています。自治会活動の困りごとなどございましたら、市民協働課、緑が丘町公民館のまちづくり担当職員に相談ください。地域と意見交換しながら、自治会の存続、加入率維持のため、未加入者に対する自治会活動の重要性の周知や役員の負担軽減などについて、行政も一緒になって考えてまいります。

＜メ　モ＞